

静浦バイパス通信

沼津市静浦地区の慢性的な渋滞等の解消に向け、下香貫地区から大平地区までの区間をバイパス第1期工区として整備を進めております。

地元の連合自治会長のご協力のもと、トンネルの名称を、「沼津アルプストンネル」と決定しました。トンネル建設地の山稜線は、「沼津アルプス」の愛称で知られており、その名をつけることで、より末永く地域のみなさまに利用され親しまれるよう、期待が込められています。

今回は、現在実施中の工事の進捗状況を紹介いたします。



○工事の進捗状況について(平成28年10月現在)

①トンネル工区:実施中

- ・トンネル全長1177mの内、1158mまで掘削完了
- ・トンネル内のコンクリート巻立工事中
- ・大平側坑口の斜面工事に着手

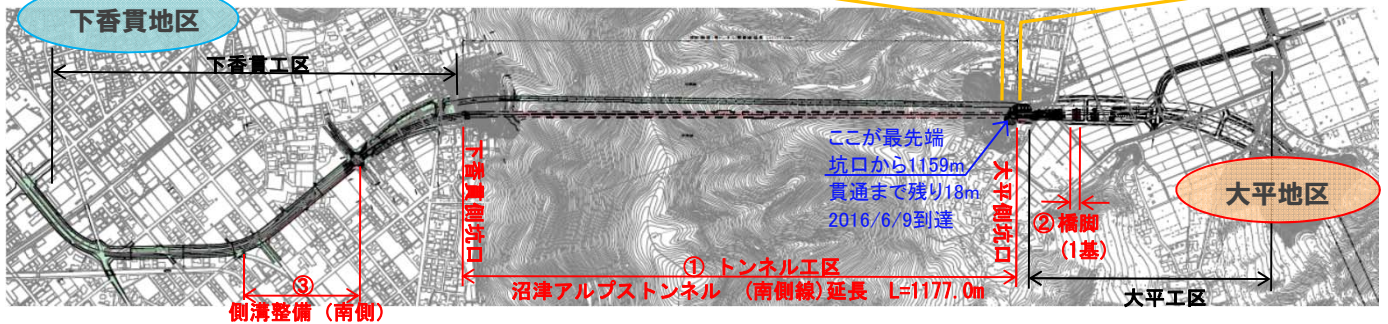
②大平工区:橋りょう工事は12月上旬着手

- ・橋脚(高架橋の柱)をつくる工事です。

③下香貫工区:側溝整備工事は10月下旬着手

- ・車道の路肩部に側溝を設置する工事です。

大平側坑口の状況



○契約中の工事工程

工事予定	年度	平成28年度		平成29年度			
	月	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3
①トンネル工区	掘削・コンクリート巻立等	■	■				
	大平側坑口斜面工事			■	■		
②大平工区	橋りょう工事(橋脚:1基)			■	■		
③下香貫工区	側溝整備	■	■				

○平成29年度以降に予定される工事

- ・トンネル工区 舗装工事、照明・防災施設工事
- ・大平高架橋工区 橋りょう下部工(橋脚:4基)、橋りょう上部工、舗装工事
- ・下香貫工区 歩道整備、舗装工事



★平成30年代初期の開通を目指し、整備を進めています。

なお、今後の予算や工事進捗状況等により一部内容を変更する場合がありますので、ご了承ください。